

## 2560 フルード パン & チルトヘッド



製品コード C1260-0001  
C1260-0002

**Copyright © 2015**

著作権所有。

### **原版:英語**

本書の内容の検索システムへの保存、送信、複写、複製は、写真複写、写真、磁気またはその他の記録を含むがこれに限らないいかなる方法においても、Videndum Group plc.の書面による合意および承認なく行うことはできません。

### **免責事項**

本書に記載の情報は、本書の印刷時点では正確と判断されている情報です。Videndum Production Solutions Ltdは、本書に記載の情報および仕様を予告なく変更する権利を有します。変更内容は本書の改訂版に反映されます。

弊社は、本書を定期的に改訂して、製品仕様や特性の変更を反映するよう努めています。弊社製品の重要な機能に関する情報が本書に記載されていない場合は、ご一報ください。本書の最新版は、弊社ウェブサイトからご利用いただけます。

Videndum Production Solutions Ltdは、予告なく本製品のデザインおよび機能を変更する権利を有します。

### **商標**

OConnor®は、Videndum Group Plc.の登録商標です。

すべての製品の商標および登録商標はVidendum Group Plc.の所有物です。

その他すべての商標および登録商標は、それぞれ各社の所有物です。

### **発行者**

Videndum Production Solutions Ltd

安全上の注意事項 .....	2
安全上の注意事項、および本書について .....	3
コンポーネント .....	4
正面図 .....	4
背面図 .....	5
梱包内容（フルキット：C1260 - 0001） .....	6
オプションのアクセサリ .....	7
設置 .....	8
ヘッドの取り付け .....	8
ヘッドの水平出し .....	8
ロックピン .....	9
カメラの取り付け .....	10
パンハンドルの取り付け .....	11
前後のバランス .....	12
積載物の質量と重心の高さの調整 .....	14
数値ディスプレイ .....	14
カウンターバランスの調整 .....	15
取り扱い .....	16
パンおよびチルトロックの取り扱い .....	16
パンおよびチルトフルードラッグ .....	17

保守 .....	18
電池の交換 .....	18
ロックレバーの調整 .....	19
保守、および技術仕様 .....	20
清掃 .....	20
技術仕様 .....	20
通知事項 .....	21

このたびはオコーナーカメラサポート製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

製品のご使用前に、必ず本取扱説明書をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。また、本書は必要な時にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。

# 安全上の注意事項

本製品の安全な取り付けおよび取り扱いに関する重要な情報です。本製品を使用する前に、必ずお読みください。安全な取り扱いのために、下記の注意事項を遵守してください。安全な取り扱い方法を理解してから、本製品を使用してください。この注意事項を保管し、必要ときに参照してください。

## 本書に使用されている警告マーク

本書には、安全上の注意事項が記載されています。人身傷害の危険や本製品の損傷を回避するために、安全上の注意事項を遵守してください。



### 警告！

人身傷害のリスクまたは他人に危害を加えるリスクがある場合、三角形の警告記号が付されたコメントが表示されます。製品、関連機器、プロセスまたは周囲に損傷を与えるリスクがある場合、「**注意**」という用語が付されたコメントが表示されます。

## 健康と安全



**警告！人身傷害または他者への危害につながる危険があります。**すべての職員が十分に訓練され、正しい手動の取り扱い手法および健康と安全に関する規制を順守する必要があります。使用する国または地域の関連機関の責任の下に、いかなる時にも安全な作業習慣を徹底します。

## 取り付け、設置、および取り扱い



**警告！指が挟まれる恐れがあります。**フルードヘッドのブラットフォームと本体の間に指を当てないでください。



**警告！三脚の脚を伸縮するときに指を挟まれないように注意してください。**



**警告！**ヘッドとそのあらゆる積載物から成る複合体を支持できない三脚にはヘッドを取り付けしないでください。



**警告！**倒れる危険性があります。本製品のそばから離れないでください。子供が近寄らないように注意してください。



**警告！**本製品は常時固定しておく必要があります。



**注意！**カメラを取り付けていても使用していない場合や、三脚上でフルードヘッドの水平出しを行う場合は、水平ブレーキと垂直ブレーキを必ずロックしてください。



**注意！**フルードヘッドの取り付け時や取り外し時、あるいは三脚の高さや設置面の調整時には、カメラをしっかりと押さえてください。



**注意！**カウンターバランスやカメラ位置の調整時には、パンパーから絶対に手を放さないでください。パンパーを使用して三脚やフルードヘッドを持ち上げたり移動したりしないでください。



**注意！**パンパーにはカメラアクセサリのみを取り付けてください。パンパーには重いものを取り付けしないでください。



**注意！**運搬の際は、必ず事前にカメラを取り外してください。



**警告！**カメラまたは積載物の設置、あるいは調整を行う前に、チルトロックをかけておく必要があります。本書9ページの「設置」を参照してください。

# 安全上の注意事項、および本書について

## 保守



**警告！** 承認されていない部品およびアクセサリの取り付け、または非承認の改造や修理は危険であり、製品の安全性に影響する可能性があります。製品保証条件も無効になる可能性があります。



**注意！** 電池交換の際は、本製品で使用するものが推奨されたものと同一、または同等タイプの電池のみを使用してください。

## 本書について

本書では、OConnor 2560フルードヘッドの設置、設定、および取り扱いについて説明しています。

2560Iには、OConnorのステップレスカウンターバランスシステムや、シネスタイルの撮影のために設計された極めてスムーズなパンおよびチルトフルードドラッグが搭載されています。

折り畳み式のカウンターバランス調整クランクや数値読み出し機能により、積載物のカウンターバランス調整を簡単に行うことができます。プラットフォームとブレーキを配置することにより、ヘッドのカメラオペレータ側（左側）ですべての操作を行うことができ、操作性が向上しています。

さらに、プラットフォームにはマーキングの付いたカメラプレートスケール、および4つのハンドル取り付け用菊座があります。またプラットフォームリリースレバーには、人差し指と親指を使ってワンタッチで操作できるセーフティキャッチが備えられており、安全性がさらに向上しています（ただし安全に対する意識的な努力は常に必要です）。

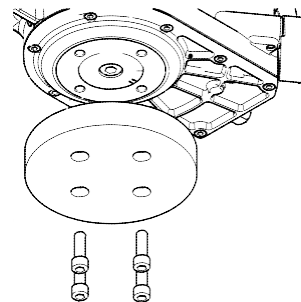
OConnorのフルードドラッグシステムによって、1つの位置から別の位置へ極めて高速にカメラをパンすることができ、元の位置に即座に復帰しても跳ね返りがありません。

## キットの種類

2560フルードヘッドには、内容の異なる2種類の製品キットが用意されています。

### ベーシックキット C1260 - 0002:

アクセサリを含まない基本ヘッドのみのキットです。



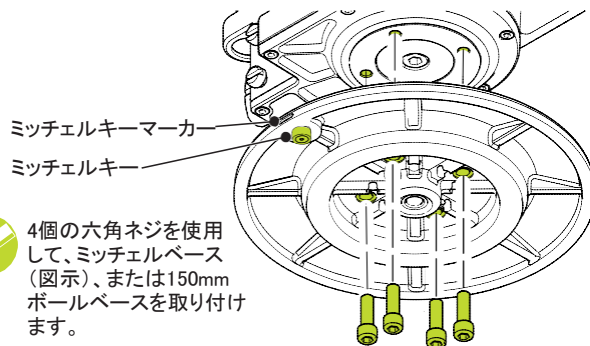
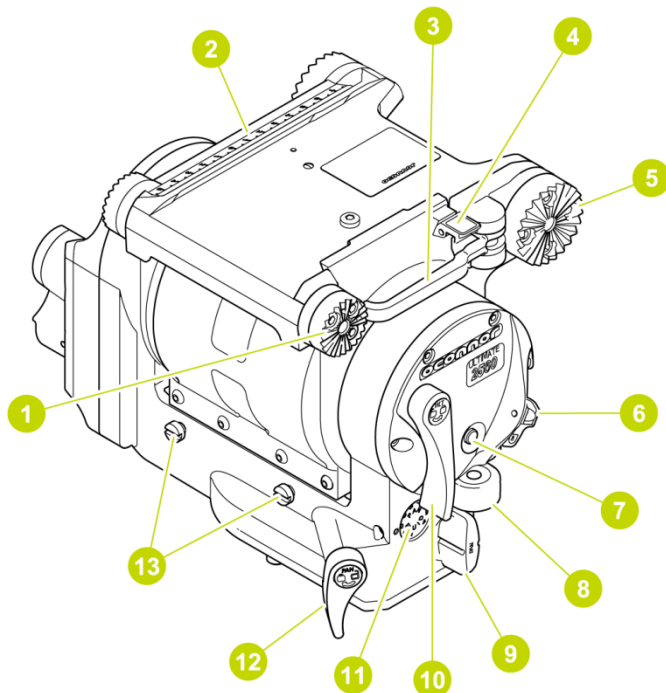
C1260-0002は、保護用のプラスチック製の台に4本の六角ボルトで固定された状態で出荷されます。使用する前に、必ず六角ボルトを取り外し、150mmボール/クランプノブまたはミッチェル/クランプノブに交換してください。

### フルキット C1260 - 0001:

アクセサリを含むフルキットです。6ページの「**梱包内容 C1260 - 0001**」を参照してください。

# コンポーネント

## 正面図

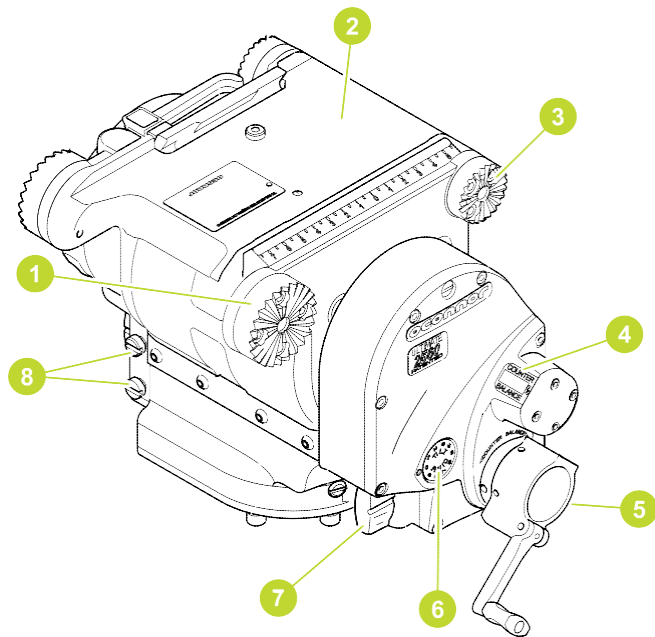


4個の六角ネジを使用して、ミッチェルベース（図示）、または150mmボールベースを取り付けます。

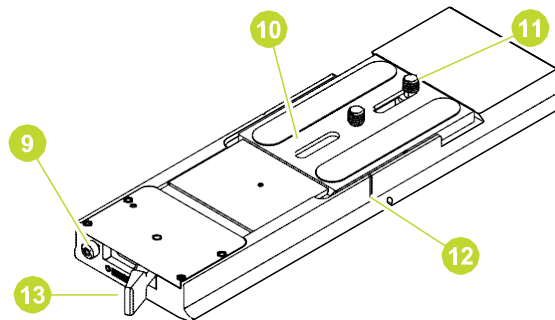
1	前方ハンドル／アクセサリ取り付け用菊座
2	カメラプレートスケール
3	プラットフォームリリースレバー
4	セーフティキャッチ（プラットフォームリリースレバー解除用）
5	後方大型パンハンドル／アクセサリ取り付け用菊座
6	チルトセンターロックレバー
7	バブル水準器照明ボタン
8	バブル水準器
9	パンフルードラッグ調整ノブ
10	チルトロックレバー
11	パンフルードラッグディスプレイ
12	パンロックレバー
13	フロントボックス取り付けネジ

# コンポーネント

## 背面図



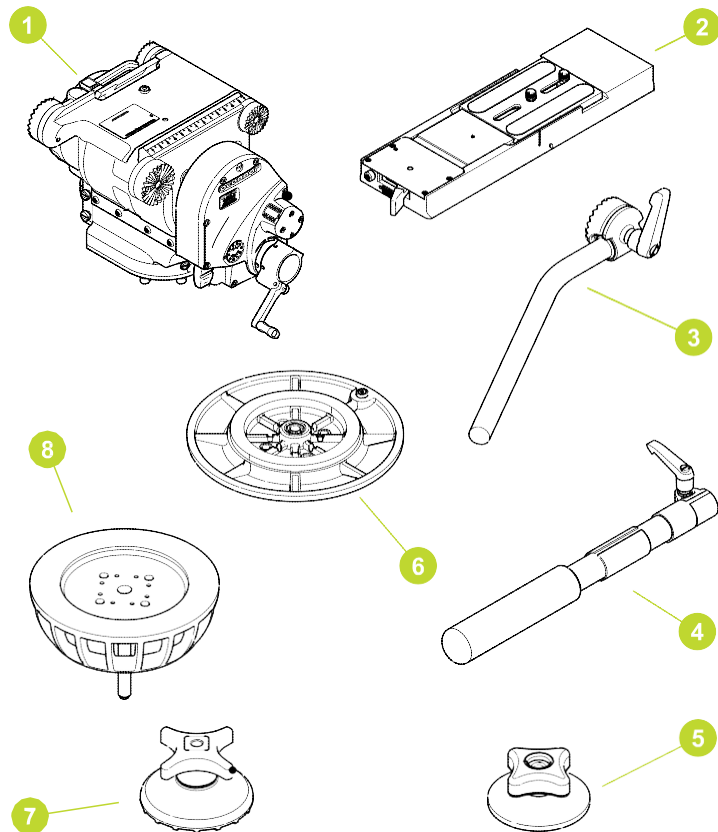
## ユーロスタイルクイックリリースプレート



1	後方大型パンハンドル／アクセサリ取り付け用菊座
2	プラットフォーム
3	前方小型パンハンドル／アクセサリ取り付け用菊座
4	カウンターバランス数値ディスプレイ
5	折り畳み式カウンターバランス調整クランク
6	チルトフルーイドドラッグディスプレイ
7	チルトフルーイドドラッグ調整ノブ
8	アイピース用水平出しネジ
9	カメラプレートクランプリリースレバー
10	カメラマウントプレート
11	カメラ固定ネジ
12	カメラプレートマーカ―
13	カメラプレートクランプレバー

# コンポーネント

## 梱包内容 (フルキット C1260 - 0001)



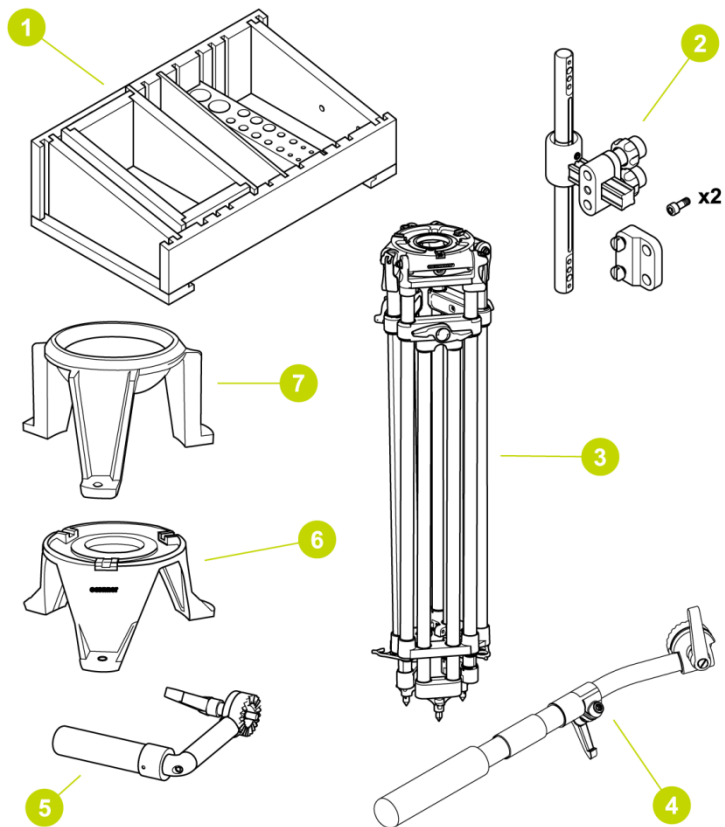
アイテム	説明
1	2560ヘッド
2	ユーロスタイルクイックリリースプレート
3	パンハンドル
4	パン延長ハンドル
5	ミッチェルクランプノブ
6	ミッチェルベースアセンブリ
7	150mmクランプノブ
8	150mmベースアセンブリ

※ベーシックキット C1260-0002は、ヘッドのみの構成です。



# コンポーネント

## オプションのアクセサリ



アイテム	説明	製品コード
1	アシスタントボックス	CSE-MFB100
2	アイピース用水準器	C1504-1000
3	三脚	
	Cine HD ミツチェル	C1221-0001
	Cine HD 150mmボールベース	C1221-0003
	Cine HD ベビーミツチェル	C1221-0002
	Cine HD ベビー 150mmボールベース	C1221-0004
4	パンハンドル	08409
5	フロントハンドル	C1260-1010
6	ハイハットミツチェル	C1250-0001
7	ハイハット150mm	C1250-0002
図示なし	OConnerプレート	08283
	Arri ダブテールプレート	2575-210
	Arri プラットフォームプレート	C2575-0240
	大型パンハンドル	2575-107

# 設置

## ヘッドの取り付け

2560は必要に応じて、ミッチェルベースとクランプノブまたは150mmボールベースとクランプノブのいずれかを使用し、標準三脚に設置します。



**警告!** ヘッドとそのあらゆる積載物から成る複合体を支持できない三脚にはヘッドを取り付けしないでください。



**警告!** 必要に応じて中間スプレッダーあるいはフロアスプレッダーを使用し、三脚の脚が十分に広がるようにしてください。これにより、三脚の設置範囲内に重心を保つことができます。



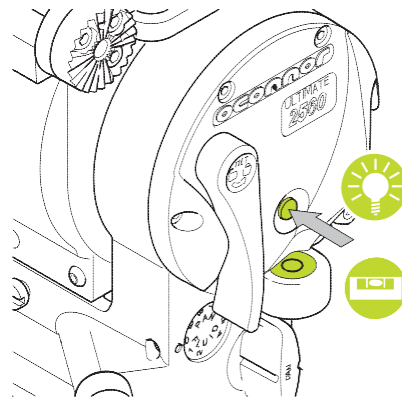
正しい設置手順については、三脚に付属する取扱説明書を参照してください。

## ヘッドの水平出し

ヘッドを三脚にしっかりと取り付けした後、バブル水準器の中心を合わせてヘッドを水平位置に設定します。

周囲が暗い場合は、必要に応じて次の手順を実行します。

1. バブル水準器照明ボタンを押します(ライトが20秒間点灯します)。
2. 20秒以内にもう一度ボタンを押すと、ライトは消灯します。



### ボールベース

クランプノブを緩めます。フルードヘッドを動かしてバブル水準器の中心を合わせます。クランプノブを締め付けてヘッドを固定し、バブル水準器を再度確認します。

### ミッチェルベース

三脚の脚を調整してバブル水準器の中心を合わせ、水平位置を設定します。

# 設置

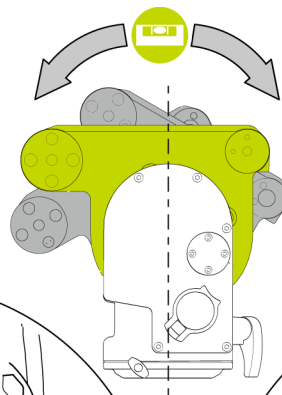


チルトセンターロックレバーを持ち上げると、ニュートラル位置になります(無理にレバーをいっぱいに戻さないでください)。

ロックピンが噛み合って「カチッ」と音が聞こえるまでヘッドをパン方向(水平近辺)に回転させます。

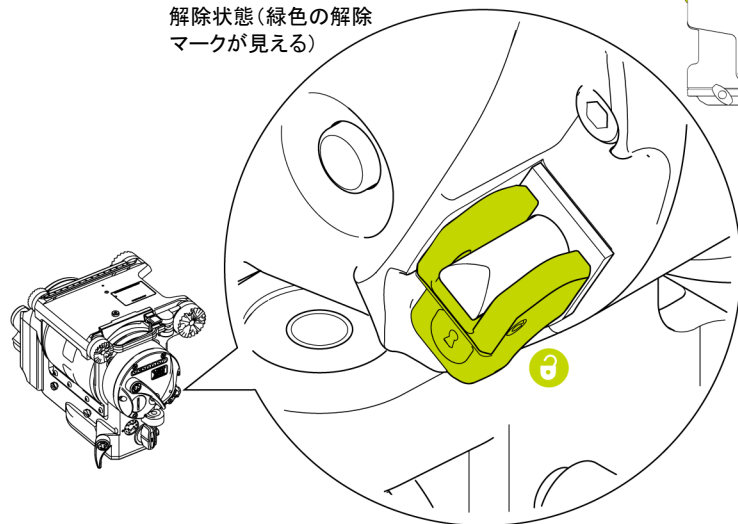
チルトロックがきちんとかかること、カメラや全てのアクセサリがしっかりと固定されることを確認します。

レバーを下側(緑色の解除マークが見える)に倒すと、ロックは解除されます。

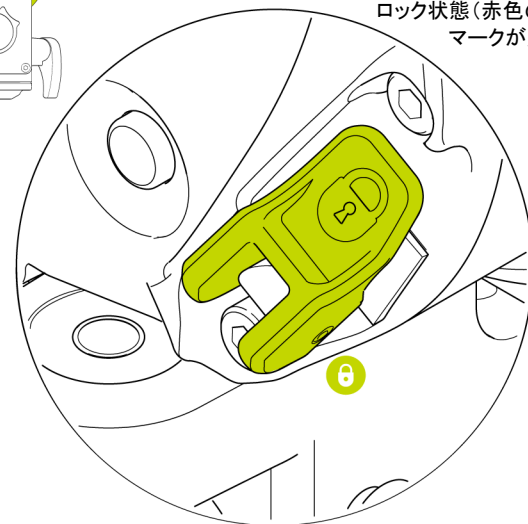


ヘッドを動かし水平近くになると、センターロックがかかって「カチッ」と音がします。レバーは上側(赤色のロックマークが見える)に動きます。

解除状態(緑色の解除マークが見える)



ロック状態(赤色のロックマークが見える)



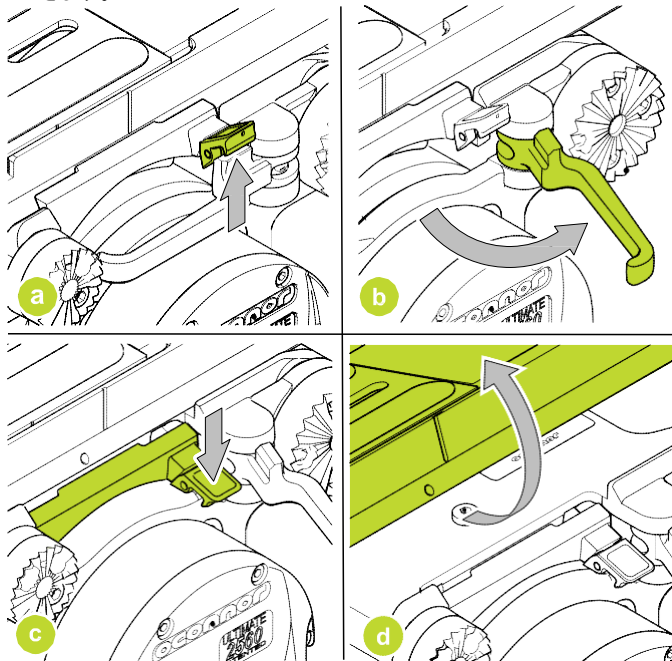
# 設置

カメラは、サイドローディングプラットフォームメカニズムによってヘッドに取り付けることができます。

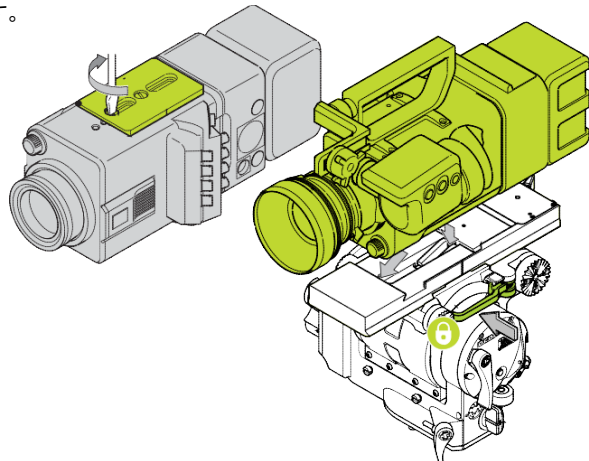


**警告！**カメラまたは積載物の設置・調整を行う場合は、予めチルトロックをかけください。ロック方法については、9ページの「設置」を参照してください。

1. クイックリリースプレートは、下図の手順でヘッドから取り外すことができます。



2. カメラマウントプレートを、カメラ底部の必要な位置にしっかりと取り付けます。

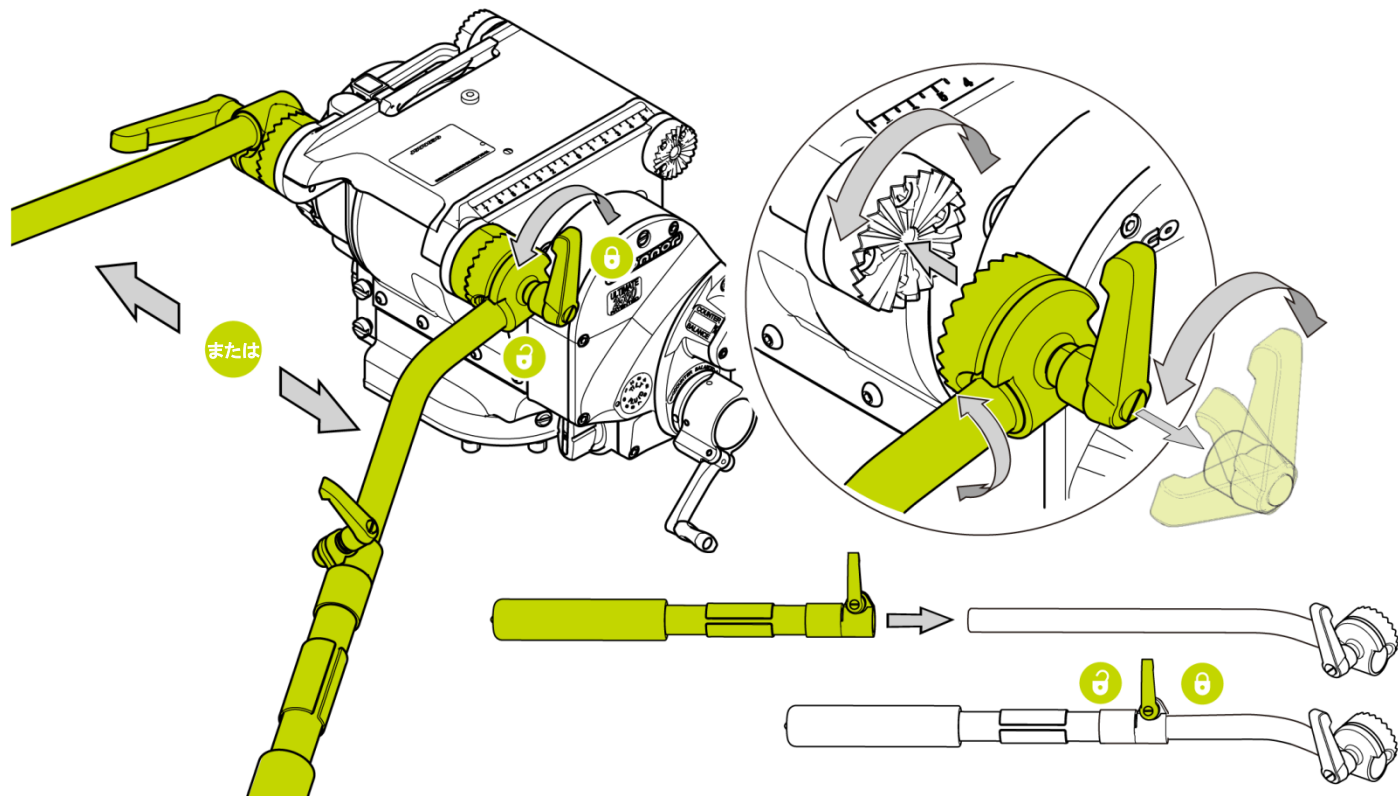


3. チルトセンターロックをかけます(9ページ参照)。
4. クイックリリースプレートをヘッドに載せる場合は、まずプラットフォームリリースレバーを手前に引き出した状態にします。(セーフティキャッチを上側に押し解除してから、リリースレバーを手前に引き出します。)
5. プラットフォームの、ヘッド後方から見て右側の溝にクイックリリースプレートの右側面下部を当て、そのままプレート左側面を「カチッ」と音が聞こえるまで押し下げます(セーフティキャッチが動き、プレートを挟み込みます)。この状態では、プレートはフックに掛かっているだけであり、固定はされていません。よってプレートは前後にスライドします。
6. カメラ底部に取り付けたカメラマウントプレートを、クイックリリースプレートに押し込んで固定します。クイックリリースプレートを前後にスライドさせ、適切な位置でプラットフォームリリースレバーを締めて固定します。

# 設置

## パンハンドルの取り付け

パンハンドル／アクセサリ取り付け用菊座は、ヘッド前後の左右両側に位置しています。



## 前後のバランス

バランス調整前に、ヘッドが水平であることを確認してください。カメラおよび積載物は、荷重が釣り合うように取り付ける必要があります。これは、プラットフォーム上でカメラを前方または後方に動かすことによって実現できます。



**警告！** 積載物のバランス調整を行う際は、調整中の積載物が突然移動・落下する危険性が存在するという意識が必要です。設定が正しく完了するまで、積載物をしっかりと支えるようにしてください。



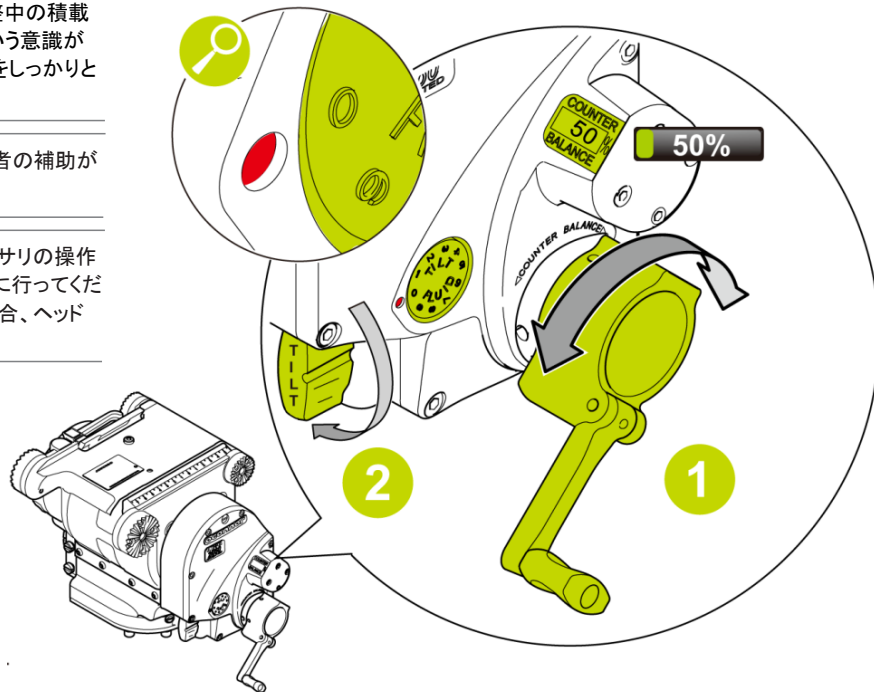
**警告！** 積載物のバランス調整には、他の作業者の補助が必要です。



**注意！** カメラ、ハンドル、およびすべてのアクセサリの操作位置への取り付けは、ヘッドのバランス調整前に行ってください。機材を後で取り付けたり調整したりした場合、ヘッドのバランスに狂いが生じる場合があります。



積載質量に応じてこの設定を増減し、積載物の前後のバランスを正しく調整する必要があります。



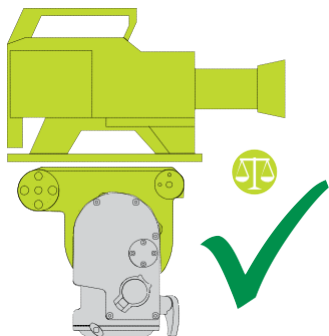
1

カウンターバランス調整クランクを回してカウンターバランスを「50%」に設定します。

2

チルトフルードラッグ調整ノブを「0」にセットします。

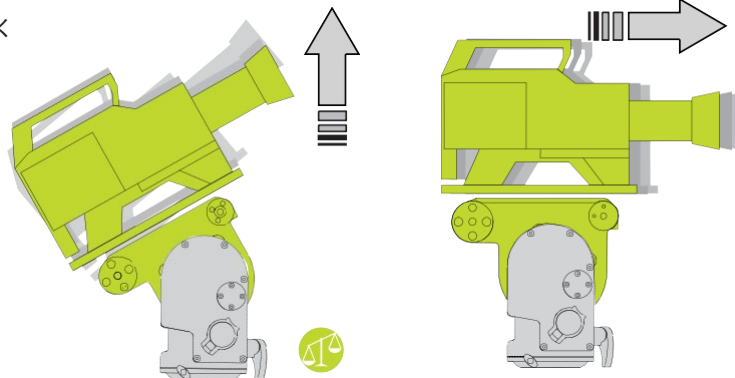
- 3 カメラをしっかり保持してチルトロックを解除し、カメラの動く方向と停止位置を確認します。



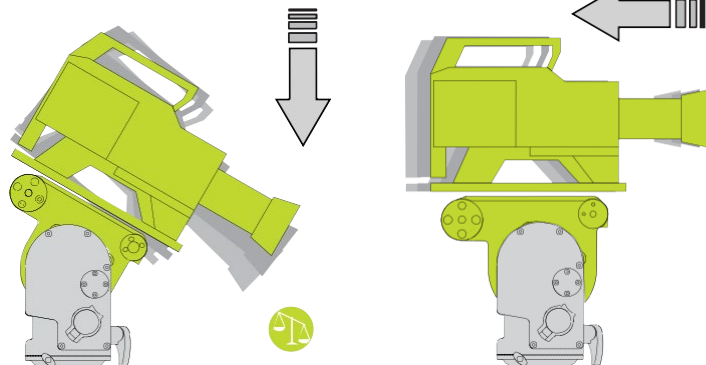
クイックリリースプレートが水平位置で停止する(カメラがまっすぐ前方を向く)場合、バランスが正しくとれています。

- 4 必要に応じてヘッド上でクイックリリースプレートの位置を前後に動かし、正しい位置で固定します。水平方向のバランスは、クイックリリースプレートが水平位置で静止するときに正しくとれています。

バランス調整がとりにくい場合、カメラマウントプレート  
のカメラへの取り付け位置が不適切であることが考えられ  
ます。その場合は、カメラマウントプレートカメラから一度  
取り外し、バランスが取れる位置に付け直してから再びク  
イックリリースプレートに取り付け、バランス調整手順を繰  
り返します。



カメラが後方に傾く(後方が重い)ため上を向く場合は、カメラをヘッドの前方に移動させてください。



カメラが前方に傾く(前方が重い)ため下を向く場合は、カメラをヘッドの後方に移動させてください。

## 積載物の質量と重心の高さの調整



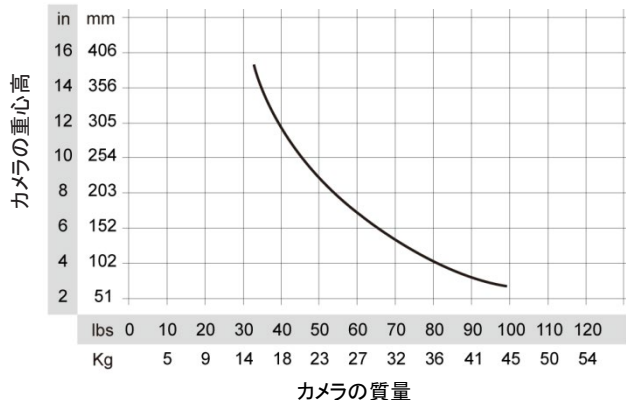
**警告！**ヘッドおよびすべての積載機器を安全かつ安定して操作するため、バランス調整は適切に行われている必要があります。



積載物の正しいカウンターバランス設定値が分かっている場合は、プラットフォームを水平位置にしてからディスプレイに正しい設定値が表示されるまでカウンターバランスクランクを回します。

バランス調整が可能な最大および最小積載質量は、カメラおよびアクセサリの質量と重心の高さによって異なります。下図のグラフは、バランスを維持できる負荷の範囲と重心の高さを示しています。カウンターバランスはゼロ(カウンターバランスなし)まで調整でき、ヘッドは±90°まで傾けることができます。

2560カウンターバランス



## 数値ディスプレイ

カウンターバランス数値ディスプレイには、カウンターバランスメカニズムの設定状態が0～99%のスケールで表示されます。カウンターバランスの設定値を増やす場合はカウンターバランス調整クランクを時計方向に回し、減らす場合には反時計方向に回します。

ディスプレイには警告表示用の3色のバンドがあり、クランクを限界まで回す前に表示されます。



**注意！**レッドゾーンまでクランクを回した場合、内部機構の損傷の恐れがあるため、0または99%に達する前にクランクを停止してください。



## カウンターバランスの調整

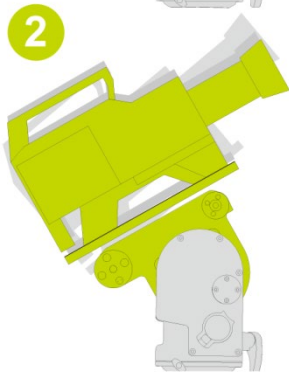


**注意！** 機器損傷のリスクがあります。カメラの突然の落下を防ぐよう、十分にお気を付けください。



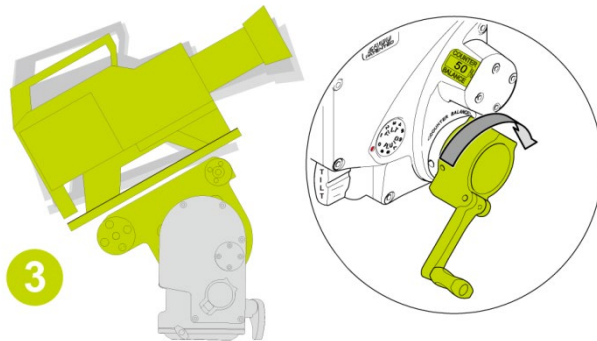
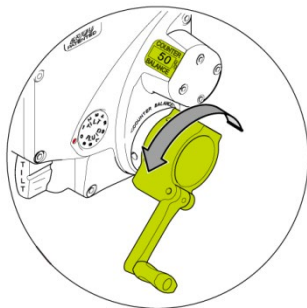
1

カメラを約45° 上方に傾け、手を放します。手を離れた際にカメラが同じ位置に留まる場合、カメラはチルト軸上の重心で適切にバランスがとれています。



2

手を離れた際にカメラが水平方向に戻ろうとする場合は、カウンターバランスの値を減らします。



3

手を離れた際にカメラが後方に傾こうとする場合は、カウンターバランスの値を増やします。

カメラを水平位置以外のような角度に傾けても、そこで静止状態を保つことができます。

カメラの角度が上下する場合は、バランスが取れるまでこの調整手順を繰り返してください。

カウンターバランス調整の後で、前後方向のバランスが十分に維持されているか確認が必要な場合があります。必要に応じて、クイックリリースプレートを動かし、カメラの水平位置を調整し直してください。

カウンターバランス調整がとれた後でパン／チルト方向にヘッドを動かし、ヘッドがスムーズに動くことを確認します。

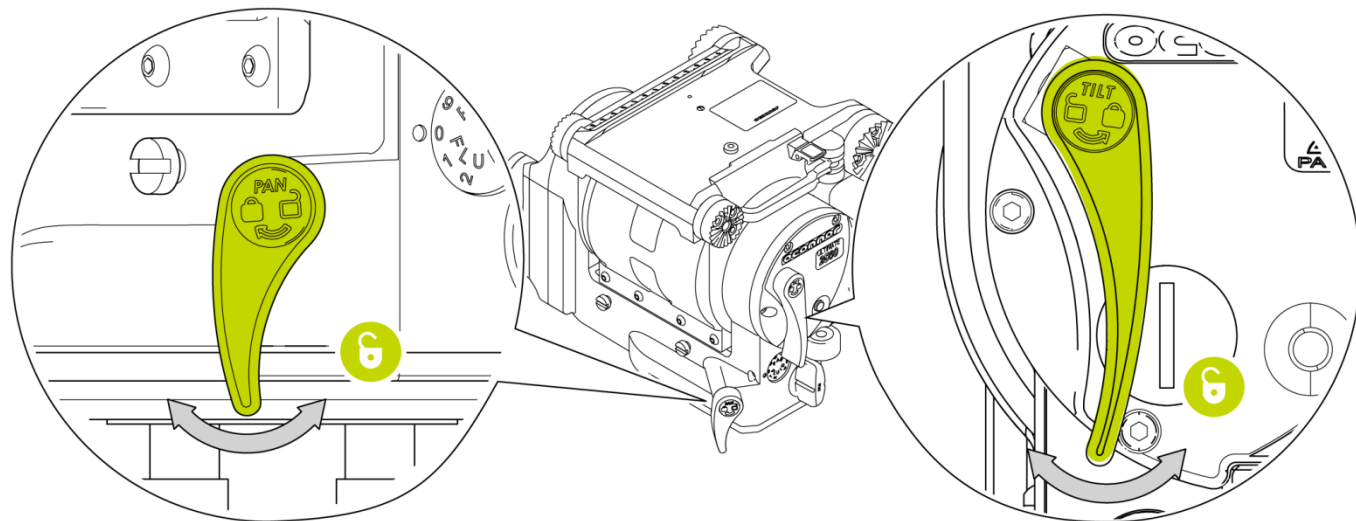


クイックリリースプレートには目印が付いており、プラットフォームには目盛りが付いています。「バランス調整済み」状態の位置を記録しておく、同じ積載物を再びバランス調整する際の作業を容易に行えます。

# 取り扱い

## パンおよびチルトロックの取り扱い

パンおよびチルトフリクションロックは、ヘッドの左側にあるレバーで操作します。カメラ／ヘッドから離れる場合は、必ずロックをかけてください。



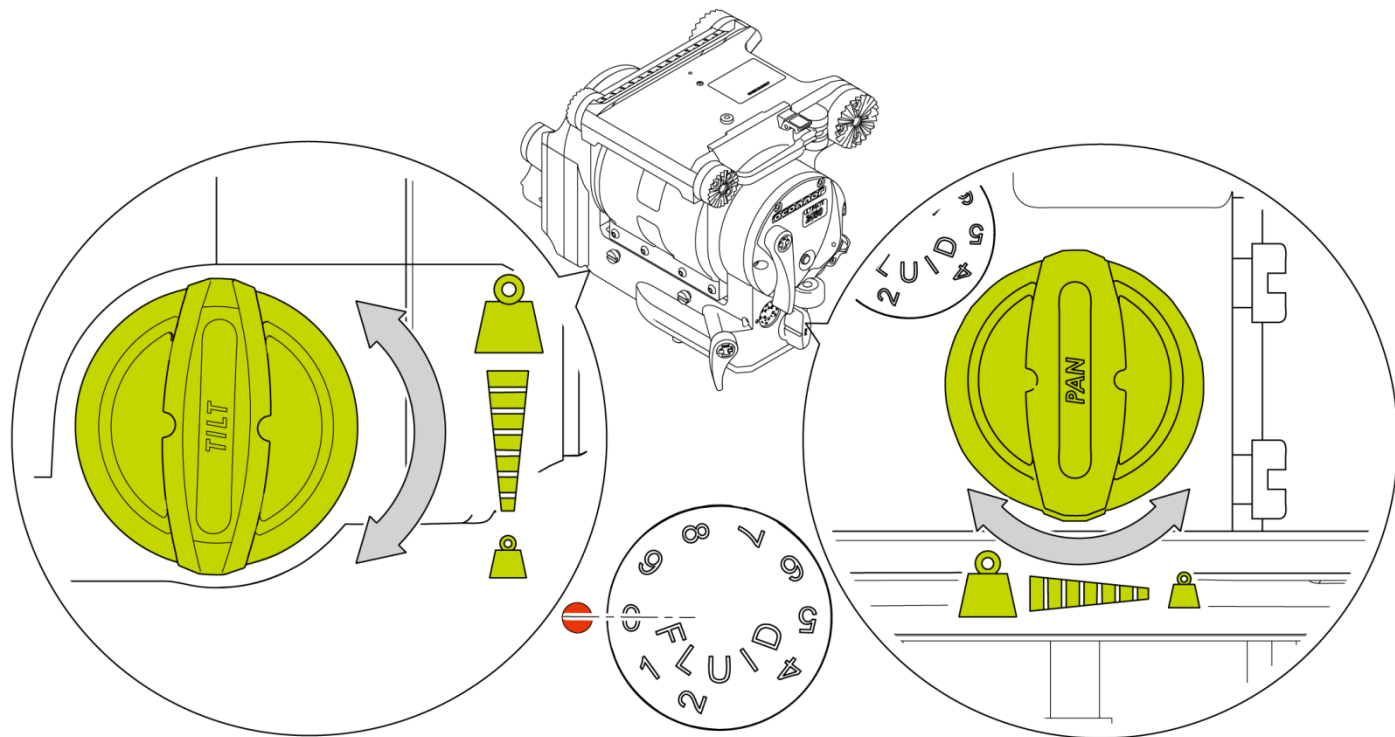
ヘッドを長期に渡り使用した後、ロックレバーをいっぱいまで引いても完全にロックがかからない場合は、19ページの「ロックレバーの調整」を参照し調整してください。

両レバーは、片手で同時に解除できるように設計されています。

# 取り扱い

## パンおよびチルトフルードラッグ

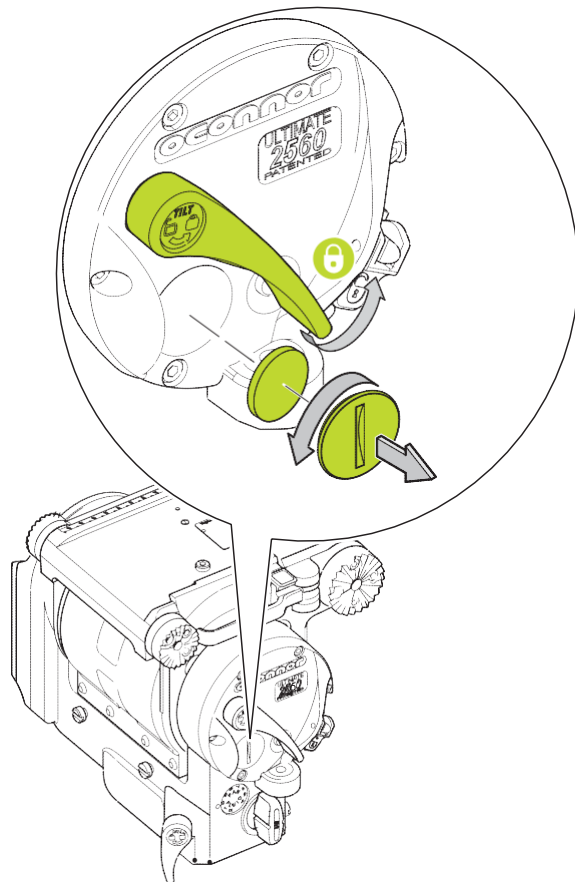
パンドラッグ調整ノブは、ヘッド後方から見て左下部にあり、チルトドラッグ調整ノブは同じく右下部にあります。どちらのノブも0から9までの値で無段階に調整できます。ドラッグを大きくするには、ノブを時計回りにまわして設定値を大きくします。ドラッグを小さくするには、ノブを反時計回りにまわして設定値を小さくします。



## 電池の交換

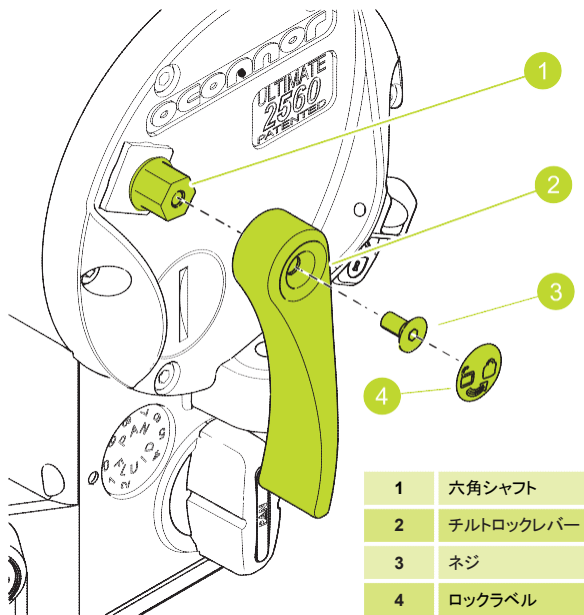
電池はバブル水準器の照明用です。照明が弱くなった場合は電池を交換してください。

1. 硬貨またはマイナスドライバーを使用して電池カバーを外します。
2. 電池を保持スペースから注意して取り出します。
3. 交換用のコイン型リチウム電池 (CR 2032 3[V]) を、プラス (+) 側を手前にして保持スペースはめ込みます。
4. 電池カバーを再び被せ、硬貨またはマイナスドライバーを使用して締め付けます。
5. バブル水準器照明ボタンを押して、約20秒間バブル水準器のライトが点灯することを確認します。



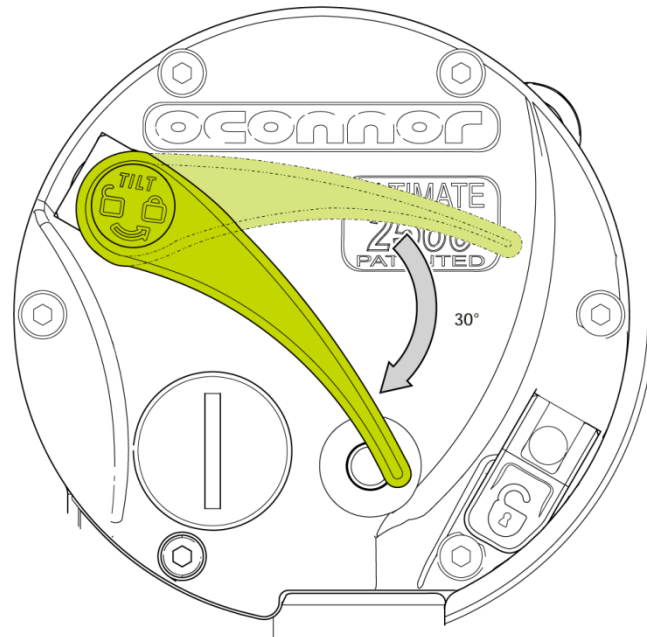
## ロックレバーの調整

ロックレバーをいっぱいまで引いてもパンあるいはチルトフリクションロックが十分にかからない場合は、以下の手順でレバー位置を調整します。



1. ロックレバーを「ロック」位置に回します。
2. ロックレバーはネジで取り付けられています。ロックラベルを注意して剥がし、ネジを露出させます。2.5 mmの六角レンチを使用して、ネジを取り外します。

3. ロックレバーを手前に引いて六角シャフトから一旦外し、遠端の「ロック」位置から約30° 戻した位置で再びシャフトに取り付けます。
4. ネジを締めてロックレバーを固定し、ロックラベルを再び貼ります。



# 保守、および技術仕様

## 清掃

製品は、定期的に清掃することをお勧めします。通常の使用状態では、糸くずの出ない布を使用して定期的に乾拭きを行ってください。

ヘッドを使用しない時は、カバーをかけてください。保管時や不使用方法中に蓄積したほこりなどは、掃除機で取り除いてください。



**注意!** 塩水に触れるとヘッドが損傷します。本製品に塩水がかかった場合は、直ちに真水で洗い流し、圧縮エアで乾燥させてください。

## ヘッドの保管

- 撮影が終了したら、ヘッドはケースに入れて保管してください。
- 湿気のない乾燥した場所に保管してください。
- カウンターバランスとドラッグの設定は、撮影終了時の状態のままです。問題ありません。
- ヘッドを長期間保管する場合は、カウンターバランスを100%に調整しておくことをお勧めします。



**注意!** カウンターバランス値が0または100%の近辺である時に引っ掛かりが感じられる場合には、それ以上無理にカウンターバランスに力を加えないでください。

## 技術仕様



**高さ**  
20.3 cm



**奥行**  
19.1 cm



**\*最大荷重**  
40.72 kg



**保管温度**  
-40 °C ~ +60 °C



**バブル水準器**  
照明付き



**幅**  
28.7 cm



**質量**  
7.3 kg



**チルト**  
±90°のカウンターバランスの可動域(0~最大)



**動作温度**  
-40 °C ~ +60 °C



**バブル水準器**  
**照明用バッテリー**  
CR 2032 3[V]

### \*最大荷重:

@100mm 37.7 kg

@152mm 29.5 kg

@203mm 24.1 kg

# 通知事項

## 適合宣言



Videndum Production Solutions Ltdは、本製品がBS EN ISO 9001:2008に従って製造され、Machinery Directive (機械指令) 2006/42/ECの必須要件および他の関連する規定を遵守していることを宣言します。本適合宣言の複製は、要請次第入手することができます。

## 環境への配慮

European Union Waste of Electrical and Electronic Equipment (WEEE) Directive (WEEE指令、2002/96/EC)



本製品またはその梱包物に記載されたこのマークは、本製品を一般的な家庭ごみと共に廃棄してはならないことを示します。一部の国々またはEC (ヨーロッパ共同体) 地域では、分別収集システムを設立して、電気および電子廃棄製品のリサイクル処理を行っています。本製品の正しい廃棄を確実にを行うことにより、環境および人の健康に対する潜在的な悪影響の防止に役立ちます。原料のリサイクルにより、天然資源を保全することができます。

本製品およびその梱包物の安全な廃棄方法については、当社のウェブサイト参照してください。

## EU以外の国々

地元の自治体の規制に従い、電気および電子機器のリサイクルに対応する集積所で本製品を廃棄してください。

## 廃棄電池の処理

本製品に含まれるすべての電池は、家庭ごみとして処理しないでください。これらの電池の正しい廃棄を確実にを行うことにより、環境および人の健康に対する潜在的な悪影響の防止や天然資源の保護に役立ちます。

本製品から安全に電池を取り外す方法については、本書の「電池の交換」の項をお読みください。廃棄電池をリサイクルする場合、適切な集積所に電池を届けてください。

発行番号 C1260-4980/1



**お問い合わせ先：**

**ヴィデナムプロダクションソリューションズ株式会社**

〒105-0011 東京都 港区 芝公園 3-1-38

芝公園三丁目ビル 1階

TEL：03-5777-8040 FAX：03-5777-8041

**大阪オフィス**

〒531-0072 大阪府 大阪市 北区 豊崎 5-2-13

TEL：06-6359-2440 FAX：06-6359-2441

[www.videndum-vps.jp/](http://www.videndum-vps.jp/)



**OConnor**

A Videndum plc Brand

※本取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更になる場合がございます。

Rev2.0 更新：2022年6月

[www.ocon.com](http://www.ocon.com)